

平成28年度
岡山県内におけるカワウ繁殖状況調査報告書
(コロニー規模調査)



日本野鳥の会岡山県支部

平成28年 6月

岡山県内における繁殖状況調査

I. 目的

カワウは、近年個体数・分布域が増加・拡大し、採食地である河川・湖沼において人間活動との軋轢が増加している。しかし、過去において著しく生息数が減少し絶滅が危惧されたこともあることから、生息数調査及び繁殖状況調査、行動実態調査等を行い、県下の生息実態を明らかにして人との共生を図る基礎資料とする。

II. 調査方法

1. 調査時期

カワウの生息状況のモニタリングのため、コロニー（集団繁殖地）における営巣数調査を4月下旬から5月中旬に行った。

2. 繁殖状況調査（コロニー規模調査）

コロニーにおいて、そこから巣立つカワウの若鳥の数を調べることも個体数の増減を予測する上で重要なことである。中国四国地方では12月初旬から7月ごろまで繁殖活動が見られる。

営巣数調査はコロニーにおいて繁殖行動が確認されてから、約70日に一回巣を数えることによって、その場所での繁殖ペア数を推定することができる。カワウは産卵から巣立ちまでの期間が最短でおおよそ70日である。この間隔で調査を行えば、重複や数え漏らしなどを少なく抑えることができる。

カワウの巣のステージ（産卵後の日数）は、大まかに外見から判断することができる。D段階、E段階のヒナ数を調査することで巣のヒナ数の推定ができる。

繁殖段階の判別

1： 空巣

2： 親 造巣行動

3： 親 ディスプレイ その他

4： 親 抱卵 親：ステージA

胸から腹をしっかりと巣に押し付け、尾羽が背に対して垂直に上に向くという典型的なポーズをとるので、判定しやすい。
抱卵日数は25～28日である。

5： 親 抱雛 親：ステージB

6： ヒナ 孵化後1週間くらいまで . . . ヒナ：ステージB

ヒナが小さいうちは、抱卵と区別が難しい、餌やりを始めたところから観察していると判別はできる。孵化後47～60日で巣立つ。

7： ヒナ 孵化後3週間くらいまで . . . ヒナ：ステージC

ヒナの翼の羽軸が少し出てきている。

8 : ヒナ 孵化後5週間くらいまで・・・ヒナ：ステージD
ヒナの翼の産毛が抜けるが、頭に産毛が残る。

9 : ヒナ 巣立ち間際まで・・・ヒナ：ステージE
ヒナの身体全体から産毛がなくなる。

(繁殖状況調査用紙は資料ページに添付参照)

調査時の調査表への観察状況表示方法

① コロニーの調査では、巣の状況を観察してゆきますが、その時の親の欄には親の状況を記号化して表記してゆく。

T：巣の近くに親が立っている。

(繁殖段階ランク：2又は3)

次の3つの表示は、巣に座っている親の尾の角度や体の沈み具合で見分ける。

S：ただ座っているだけ。(繁殖段階ランク：3)

A：抱卵中((繁殖段階ランク：4又は5)

B：ランクBのヒナを抱卵中

② ヒナの欄には、上記のヒナ：ステージ表記を記載する。

③ 樹種、巣高の欄はカウントした場所が分かるようにできれば記載する

III. 調査結果

繁殖状況調査(コロニー規模調査)を4月下旬から5月中旬の間に実施した。

県下でコロニー数は、吉井川水系で4箇所、旭川水系で5箇所、高梁川水系で4箇所そして海岸域で3ヶ所 合計16所確認できた。そのコロニーで営巣していた巣数は727巣を確認した。

ただ、5月の繁殖状況調査では、営巣木および周囲の樹木の葉が茂り、確認できなかった巣も多数あったものと思われる。

営巣の状況では、県南部では、すでにヒナが巣立ちをして空巣も多数有った。

一方県北部では、ちょうど抱卵期に入った状況のコロニーが目立った。

さらには、昨年河川流域調査で繁殖状況が確認された県北のダム湖では、カワウはまだ造巣をしていないが、その場所でアオサギがすでに抱卵をしている巣が幾つかあった。県南部と県北部では営巣に入る時期に3～4か月のずれがある。

吉井川水系の営巣数：196巣、旭川水系の営巣数：150巣、高梁川水系の営巣数：127巣、海岸域の営巣数：254巣であった。

営巣数196巣(702巣)の内上位6位のコロニーは下記のとおり。()内は3月数字

①岡山市東区川口中州(吉井川)123巣(150)、②岡山市東区千手千手大池100巣(72)、③倉敷市通生葛島(水島灘)90巣(62)、④備前市片上湾前島64巣(64)、

⑤総社市槻64巣(43)、⑥岡山市中区中島三野公園前(旭川)59巣(153)、

と3月と調査時期により営巣数がかなり異なります。

表一 1

平成28年度 カワウの繁殖状況調査（コロニー規模調査）

吉井川水系				
No.	河川名	コロニーの所在地	調査日	営巣数
1	吉井川	岡山市東区川口 中州	5月 8日	1 2 3
2	吉野川	美作市尾谷	5月13日	7
3	滝川	勝央町福吉 切池	5月13日	4 4
4	倭文川	津山市桑下 坂見面池	5月13日	2 2
吉井川水系での営巣数 総数				1 9 6
旭川水系				
No.	河川名	コロニーの所在地	調査日	営巣数
1	旭川	岡山市中区中島 三野公園前	5月17日	5 9
2	旭川	岡山市北区御津野々口	5月 4日	4 5
3	旭川	岡山市北区建部町吉田	5月13日	8
4	旭川	美咲町江与味 旭川ダム	5月 5日	2 7
5	旭川	真庭市落合町法界寺	5月 5日	1 1
旭川水系での営巣数 総数				1 5 0
高梁川水系				
No.	河川名	コロニーの所在地	調査日	営巣数
1	高梁川	総社市中条	5月 5日	8
2	高梁川	総社市槻	4月29日	6 0
3	高梁川	高梁市中井町西方	5月 5日	3 7
4	小田川	井原市木之子町	5月 7日	2 2
高梁川水系での営巣数 総数				1 2 7
海岸域				
No.	河川名	コロニーの所在地	調査日	営巣数
1	海岸域	備前市 片上湾 前島	5月17日	6 4
2	海岸域	倉敷市通生 水島灘 葛島	5月 8日	9 0
3	池	岡山市東区千手 千手大池	5月 8日	1 0 0
海岸域諸島等での営巣数 総計				2 5 4
岡山県内におけるカワウの営巣数 総計				7 2 7

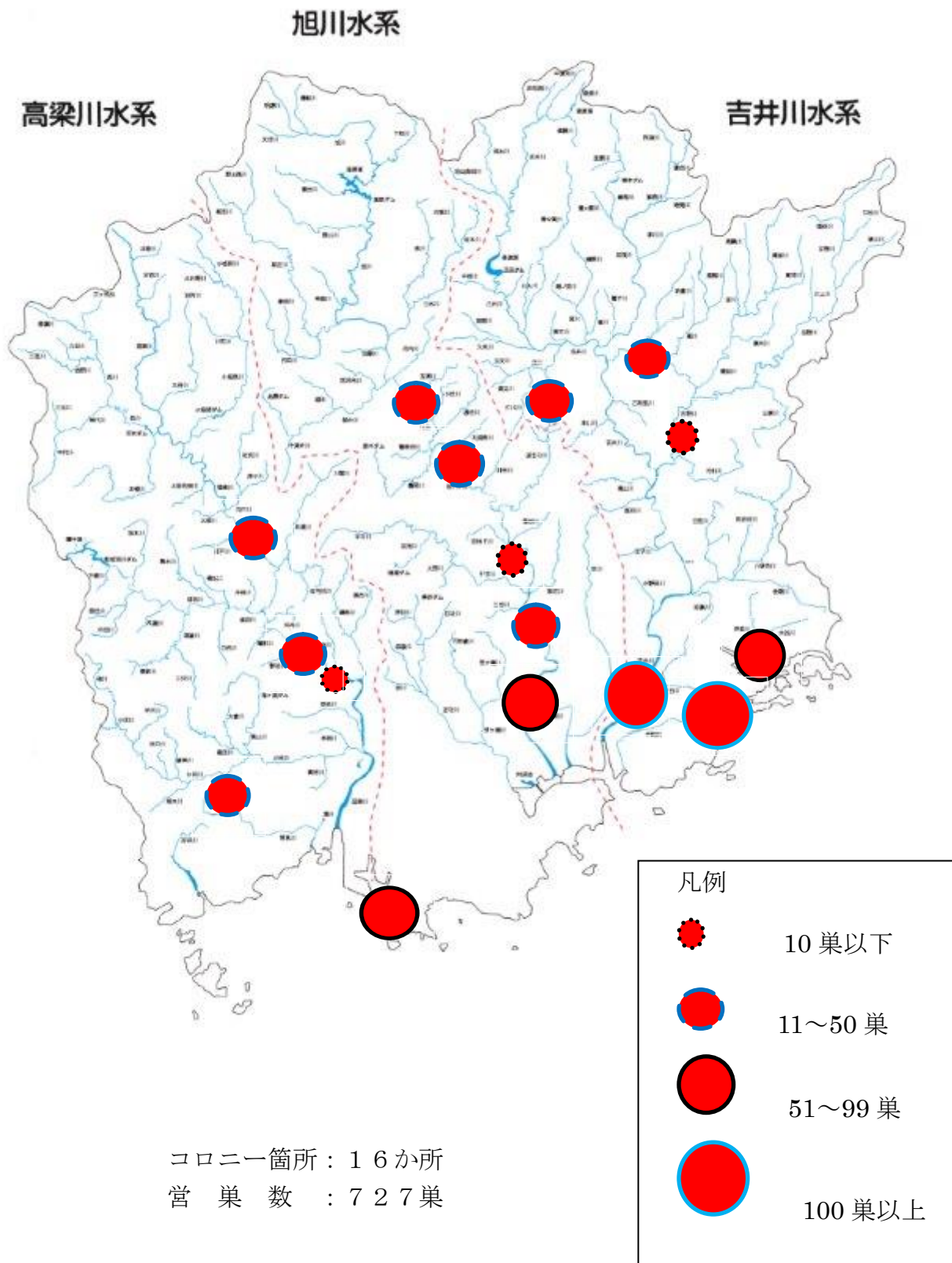
表一 2

平成28年3月と5月のカワウの繁殖状況（営巣数）比較

吉井川水系				
No.	コロニーの所在地	3月の営巣	5月の営巣	3-5の差
1	岡山市東区川口 中州	150	123	+27
2	美作市尾谷	4	7	-3
3	勝央町福吉 切池	31	44	-13
4	津山市桑下 坂見面池	16	22	-6
吉井川水系での営巣数 総数		201	196	+5
旭川水系				
No.	コロニーの所在地	3月の営巣	5月の営巣	3-5の差
1	岡山市中区中島 三野公園前	153	59	+94
2	岡山市北区御津野々口	60	45	+15
3	岡山市北区建部町吉田	0	8	-8
4	美咲町江与味 旭川ダム	21	27	-6
5	真庭市落合町法界寺	2	11	-9
旭川水系での営巣数 総数		236	150	+86
高梁川水系				
No.	コロニーの所在地	3月の営巣	5月の営巣	3-5の差
1	総社市中条	0	8	-8
2	総社市槻	43	60	-17
3	高梁市中井町西方	0	37	-37
4	井原市木之子町	24	22	+2
高梁川水系での営巣数 総数		67	127	-60
海岸域				
No.	コロニーの所在地	3月の営巣	5月の営巣	3-5の差
1	備前市 片上湾 前島	64	64	±0
2	倉敷市通生 水島灘 葛島	62	90	-28
3	岡山市東区千手 千手大池	72	100	-28
海岸域諸島等での営巣数 総計		198	254	-56
		3月の営巣	5月の営巣	3-5の差
岡山県内のカワウの営巣数 総計		702	727	-25

図一1

平成28年5月 カワウコロニーの営巣数



図一2

平成28年3月 カワウコロニーの営巣数

